

作成日 2019/04/24  
改訂日

## 安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名 男前モノタロウ 虫取りクリーナー  
会社名 株式会社MonotaRO  
所在地 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階  
担当者名 商品お問合せ窓口  
電話番号 0120-443-509  
FAX番号 0120-289-888  
整理番号 M190424

### 2. 危険有害性の要約 GHS分類

健康有害性 発がん性 区分1A  
生殖毒性 区分1A  
上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

### GHSラベル要素

#### 絵表示



#### 注意喚起語 危険有害性情報

危険  
H350 発がんのおそれ  
H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

#### 注意書き 安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)  
すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。(P202)  
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。(P280)

#### 応急措置

ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。(P308+P313)

#### 保管 廃棄

施錠して保管すること。(P405)  
内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

### 3. 組成及び成分情報

#### 化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
ブチルジグリコール	5.0%	不明	(2)-744	既存	124-17-4
エタノール	0.50%	CH <sub>3</sub> CH <sub>2</sub> O H	(2)-202	既存	64-17-5
水	残量	不明	不明	不明	7732-18-5

分類に寄与する不純物及び安定化添加物

情報なし

### 4. 応急措置

#### 吸入した場合

新鮮な空気のある場所に移動させ安静にし、必要に応じて医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合 多量の水および石鹼で洗い流す。症状が出た場合には、必要に応じて医師の診断を受ける。

眼に入った場合 直ちに清浄な流水で15分以上洗顔した後、医師の処置を受ける。  
水で口の中を洗浄し、コップ1～2杯の水または牛乳を飲ませる。直ちに医師の処置を受ける。被災者に意識がない場合には、口から何も与えてはならない。

## 5. 火災時の措置

消火剤 粉末消化薬剤、水溶性液体用泡消化薬剤、二酸化炭素、砂、霧状水

特有の消火方法 火元への燃焼源を断ち消火剤を使用して消化する。消化活動は可能な限り風上から行う。

消火を行う者の保護 消化作業では保護具(手袋・眼鏡・マスクなど)を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 可能な限り保護具(手袋・眼鏡・マスクなど)を着用し、作業は風上から行う。

環境に対する注意事項 漏出物を直接に河川や下水、海域に流してはいけない。

除去方法 多量の場合は土砂等の不燃物で囲って流出を防止し、スコップ又は吸引機などで空容器に回収する。回収後の残留物は土砂又はおがくず等に吸収させる。残留物がごく少量の場合は大量の水で洗い流す。少量の場合は吸着剤(おがくず・土・砂・ウエス等)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 技術的対策 保護眼鏡、保護手袋などの適切な保護具を着用し、直接の接触を防ぐ。容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え又は引きずるなどの乱暴な取り扱いをしてはならない。  
注意事項 空容器は適切に管理し又はそれを廃棄する場合は残留物のないことに留意する。  
作業場の換気を十分に行う。

安全取扱い注意事項 取り扱いは、漏れ、あふれ、飛散しないように注意し、皮膚や粘膜に触れたり、目に入らないように注意する。取扱い後は、手、顔などをよく洗い、うがいをする。

保管 適切な保管条件 直射日光を避け、風通しのよい屋内冷暗所に密栓して保管する。

安全な容器包装材料 接液部は樹脂製の容器が良い。

## 8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
エタノール	未設定	未設定	TWA -, STEL 1000 ppm
ブチルジグリコール	未設定	未設定	未設定
水	未設定	未設定	未設定

設備対策 できるだけ完全密封された装置を使用し、全体換気を適正におこなうことが望ましい。蒸気又はヒュームやミストが発生する場合は局所排気装置を設置する。作業場に洗眼、洗身設備等を設置する。

保護具 呼吸器の保護具 状況に応じて着用  
 手の保護具 不浸透性保護手袋  
 眼の保護具 側面付き保護眼鏡  
 皮膚及び身体の保護具 長袖作業衣、ゴム長靴

9. 物理的及び化学的性質

外観 物理的状态 液体  
 形状 液体  
 色 黄色  
 臭い わずかに特異なにおい  
 臭いのしきい(閾)値 データなし  
 pH 7.0~8.0(1%水溶液)  
 融点・凝固点 0°C以上  
 沸点、初留点及び沸騰範囲 約100°C(水)  
 引火点 引火せず  
 蒸発速度 データなし  
 燃焼性(固体、気体) データなし  
 燃焼又は爆発範囲 下限 データなし  
 上限 データなし  
 蒸気圧 データなし  
 蒸気密度 データなし  
 比重(密度) 1.01~1.05(25°C)  
 溶解度 可溶  
 n-オクタノール/水分分配係数 データなし  
 自然発火温度 データなし  
 分解温度 データなし  
 粘度(粘性率) データなし  
 動粘性率 データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 自己反応性はない。  
 化学的安定性 通常の取り扱いでは安定である。  
 危険有害反応可能性 情報なし  
 避けるべき条件 高温多湿。  
 混触危険物質 強酸化剤、腐食性液体・ガスとの接触(フタルジグリコール)  
 危険有害な分解生成物 燃焼により、一酸化炭素、二酸化炭素等発生する。  
 (フタルジグリコール)  
 その他 避けるべき材料:強酸化剤、腐食性液体・ガスとの接触(フタルジグリコール)

11. 有害性情報

急性毒性 経口 急性毒性推定値が5000mg/kg超のため区分外に該当。  
 毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分外から分類できないに変更。  
 経皮 急性毒性推定値が5000mg/kg超のため区分外に該当。  
 毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分外から分類できないに変更。

	吸入	(気体) GHS定義による気体ではない。 (蒸気) 急性毒性推定値が50000ppm超のため区分外に該 毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているた め、区分外から分類できないに変更。 (粉じん・ミスト) データ不足のため分類できない。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含 有しないため、区分外に該当。 毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているた め、区分外から分類できないに変更。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含 有しないため、区分外に該当。
	皮膚腐食性及び皮膚刺激 性	毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているた め、区分外から分類できないに変更。 (呼吸器感作性)
	眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性	データ不足のため分類できない。 (皮膚感作性) データ不足のため分類できない。 データ不足のため分類できない。 区分1Aの成分が0.5%のため、区分1Aに該当。 (生殖毒性) 区分1Aの成分が0.5%のため、区分1Aに該当。 (生殖毒性・授乳影響) データ不足のため分類できない。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含 有しないため、区分外に該当。
	呼吸器感作性又は皮膚感 作性	毒性未知成分を考慮濃度(1%)以上含有しているた め、区分外から分類できないに変更。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含 有しないため、区分外に該当。 毒性未知成分を考慮濃度(1%)以上含有しているた め、区分外から分類できないに変更。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含 有しないため、区分外に該当。
	生殖細胞変異原性 発がん性 生殖毒性	データ不足のため分類できない。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含 有しないため、区分外に該当。 毒性未知成分を考慮濃度(1%)以上含有しているた め、区分外から分類できないに変更。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含 有しないため、区分外に該当。 毒性未知成分を考慮濃度(1%)以上含有しているた め、区分外から分類できないに変更。 粘粘性率が不明のため、分類できないに該当。
	特定標的臓器毒性(単回 ばく露)	データ不足のため分類できない。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含 有しないため、区分外に該当。 毒性未知成分を考慮濃度(1%)以上含有しているた め、区分外から分類できないに変更。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含 有しないため、区分外に該当。 毒性未知成分を考慮濃度(1%)以上含有しているた め、区分外から分類できないに変更。 粘粘性率が不明のため、分類できないに該当。
	特定標的臓器毒性(反復 ばく露)	データ不足のため分類できない。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含 有しないため、区分外に該当。 毒性未知成分を考慮濃度(1%)以上含有しているた め、区分外から分類できないに変更。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含 有しないため、区分外に該当。 毒性未知成分を考慮濃度(1%)以上含有しているた め、区分外から分類できないに変更。 粘粘性率が不明のため、分類できないに該当。
	吸引性呼吸器有害性	データ不足のため分類できない。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含 有しないため、区分外に該当。 毒性未知成分を考慮濃度(1%)以上含有しているた め、区分外から分類できないに変更。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含 有しないため、区分外に該当。 毒性未知成分を考慮濃度(1%)以上含有しているた め、区分外から分類できないに変更。 粘粘性率が不明のため、分類できないに該当。
12. 環境影響情報	水生環境有害性(急性)	(毒性乗率 × 100 × 区分1)+(10 × 区分2)+区分3の成分 合計が0%のため、区分外に該当。 毒性未知成分を含有しているため、区分外から分類 できないに変更。
	水生環境有害性(長期間)	(毒性乗率 × 100 × 区分1)+(10 × 区分2)+区分3の成分 合計が0%のため、区分外に該当。 毒性未知成分を含有しているため、区分外から分類 できないに変更。
	オゾン層への有害性	データ不足のため分類できない。
13. 廃棄上の注意	残余廃棄物	おがくず等に混ぜて焼却炉で少しずつ焼却処理する か、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処 理業者に委託処理する。

汚染容器・包装:空の汚染容器・包装を廃棄する場合、内容物を除去した後に、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物処理法(廃棄物及び清掃に関する法律)、及び関係法規・法令を遵守して、適正に処理する。

14. 輸送上の注意  
国際規制

海上規制情報  
Marine Pollutant  
Transport in bulk  
according to  
MARPOL  
73/78,Annex II ,and  
the IBC code.

非該当  
Not applicable  
Not applicable

国内規制

航空規制情報  
陸上規制  
海上規制情報  
海洋汚染物質  
MARPOL 73/78 附  
属書II 及びIBC コー  
ドによるばら積み輸  
送される液体物質

非該当  
非該当  
非該当  
非該当  
非該当

緊急時応急措置指針番号

航空規制情報

非該当  
なし

15. 適用法令  
労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条  
第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)  
名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条  
の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)

消防法  
大気汚染防止法

エタノール(政令番号:61)(5%未満)  
第4類 引火性液体 第三石油類(非水溶性)  
揮発性有機化合物(法第2条第4項)(環境省から都  
道府県への通達)

海洋汚染防止法

油性混合物(施行規則第2条の2)  
有害でない物質(施行令別表第1の2)  
有害液体物質(X類物質)・油性混合物(施行令別表  
第1第1号イ(81))

外国為替及び外国貿易法

有害液体物質(Y類物質)(施行令別表第1)  
有害液体物質(Z類物質)(施行令別表第1)  
輸入貿易管理令第4条第1項第2号輸入承認品目「2  
の2号承認」

特定有害廃棄物輸出入規  
制法(バーゼル法)

輸出貿易管理令別表第1の16の項  
輸出貿易管理令別表第2(輸出の承認)  
特定有害廃棄物(法第2条第1項第1号イ、平成30  
年6月18日省令第12号)

16. その他の情報  
参考文献

製造元メーカー提供資料  
NITE GHS分類結果一覧  
JIS Z 7252 GHSに基づく化学物質等の分類方法  
JIS Z 7253 GHSに基づく化学品の危険有害性情報  
の伝達方法—ラベル、作業場内の表示及び安全デー  
タシート(SDS)  
経済産業省 事業者向けGHS分類ガイダンス

その他

日本ケミカルデータベース(株)SDS作成システム  
「ezSDS」により作成。  
危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、  
取扱いには十分注意して下さい。